

デスクトッププレゼンター

DT-70

取扱説明書

お買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになった後、この取扱説明書は『保証書』と共に大切に保存してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために、必ずお守りください

この「取扱説明書」の表示では、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味



△は、注意（警告を含む）を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。



⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な注意内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。



●は、強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。

警告

 すぐに 修理依頼を	 プラグを 抜く 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体のカメラスイッチ・ランプスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。
 すぐに 修理依頼を	 プラグを 抜く 万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず機器本体のカメラスイッチ・ランプスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
 すぐに 修理依頼を	 プラグを 抜く 万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず機器本体のカメラスイッチ・ランプスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 （特にお子様のいる環境ではご注意ください。）

安全上のご注意

⚠ 警告		
 すぐに 修理依頼を	 プラグを 抜く	画面が映らないなどの故障状態で使用しないでください。火災・感電の原因となります。すぐに機器本体のカメラスイッチ・ランプスイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。
 すぐに 修理依頼を	 プラグを 抜く	万一、機器を落としたり、キャビネットなどを破損した場合は、機器本体のカメラスイッチ・ランプスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
 すぐに 修理依頼を	 プラグを 抜く	電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に、交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
 分解禁止		機器の、裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。
 分解禁止		機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
 禁止		ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
 禁止		表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
 禁止		機器に水が入ったり、ぬらさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
 禁止		電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。（コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。）
 禁止		電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。
 禁止		風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
 注意		電源プラグのプラグの刃や取付面にほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ほこりをとってください。絶縁低下により、火災の原因となります。
 接触禁止		雷が鳴り出したら、本体・ACアダプター・電源コード・接続ケーブルには触れないでください。感電の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 警告	
 高温注意	ランプを交換する場合は、カメラスイッチ・ランプスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、機器を十分冷却し熱くないことを確認した上で、交換してください。点灯中や消灯直後にランプに触れると火傷の危険があります。
 プラグを抜く	ランプを交換する場合は、指定されたランプ以外は使用しないでください。指定以外のランプを使用すると破裂・火災の危険があります。
 禁止	ランプ点灯中は機器を動かしたり、たたいたりして、ランプに振動や衝撃を与えないでください。破損したランプのガラスで、けがをする恐れがあります。

⚠ 注意	
 注意	この製品には、付属のACアダプター（5Z0414）をご使用ください。他のACアダプターを使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
 プラグを抜く	移動させる場合は、機器本体のカメラスイッチ・ランプスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、移動してください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
 プラグを抜く	お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。
 注意	ランプを交換する場合は、ランプに無理な力を加えたり、ランプや手を周辺の部品に当たらないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
 プラグを抜く	機器を長期間、ご使用にならないときは、安全のためACアダプター・電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
 禁止	ACアダプターや電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずACアダプター本体と電源プラグを持って抜いてください。
 キャスター止める	キャスター付きの台に機器を設置する場合にはキャスター止めをしてください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
 禁止	湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
 禁止	調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
 禁止	風通しの悪い狭い所に機器を押し込まないでください。機器の設置は壁から10cm以上の間隔をおいてください。熱がこもり、火災の原因となることがあります。

安全上のご注意

⚠注意	
 禁止	電源コードを熱器具に近づけないでください。 コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
 禁止	ぬれた手でACアダプター・電源プラグ及び接続コードを抜き差ししないでください。 感電の原因となることがあります。
 屋外使用 禁止	屋外で使用しないでください。 感電の原因となることがあります。

使用上のご注意

この仕様・意匠はお断りなく変更することがあります。

この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式が異なりますので使用できません。

< This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. >

保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。

変色、変形、故障の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所、潮風の当たる場所、振動の多い所には置かないでください。

使用上の環境条件は次のとおりです。

温度：0 ～40 湿度：30%～85%以下（結露しないこと）

本機の清掃は、乾いたやわらかい布で拭いてください。シンナーやベンジンなど揮発性のものを使用しないでください。

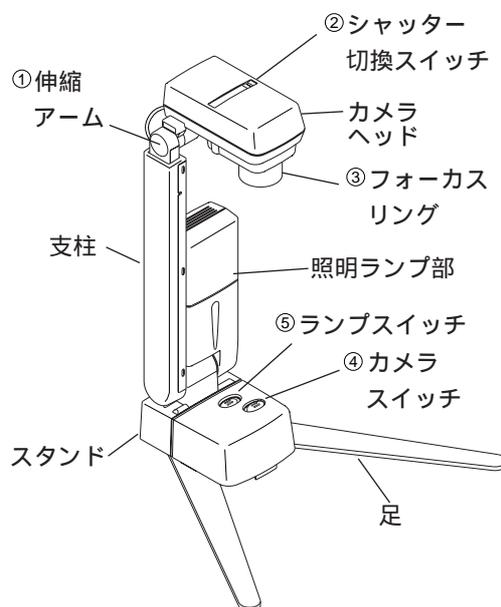
カメラレンズを直接太陽に向けしないでください。撮影不能になることがあります。

もくじ

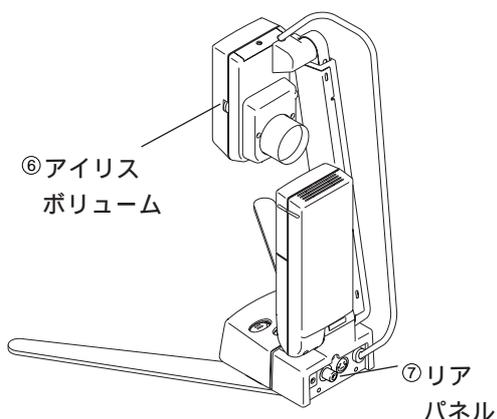
安全上のご注意	1
使用上のご注意	4
1 各部の名称と働き	6
2 操作準備	7
2-1 本体のセットアップ	7
2-2 モニター等との接続	7
3 操作手順	8
資料撮影時の場合	8
直立物撮影時の場合	8
照明使用時の場合	8
4 ランプの交換	9
5 故障かな?と思ったら	10
6 仕様	11

1 各部の名称と働き

	名称	働き
①	伸縮アーム	上下に伸縮して映像サイズを調整します。
②	フォーカスリング	回転させてピントを調整します。
③	シャッター切換スイッチ	シャッターの時間を設定します。(本ページ下のメモをご覧ください。)
④	カメラスイッチ	カメラが作動します。
⑤	ランプスイッチ	ランプが点灯します。(本ページ下のメモをご覧ください。)



	名称	働き
⑥	アイリスボリューム	被写体の映像が暗すぎたり明るすぎたりする場合、回転させて明るさを調整します。(本ページ下のメモをご覧ください。)
⑦	リアパネル	各種ケーブルのプラグを差し込み、接続します。

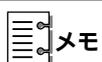


メモ

関東地方など電源周波数が50Hzの地域では、シャッター切換スイッチの設定を [60] の表示側で使用すると蛍光灯・水銀灯など交流電灯の放電管の照明によるチラツキ (フリッカー現象) が出ることがあります。

シャッター切換スイッチを [50] の表示側に切換えてご使用になると、チラツキを軽減できる場合があります。

関西地方などの電源周波数が60Hzの地域ではこのスイッチは [60] の表示側 (出荷時設定) のままで使用します。



メモ

本機の照明は一般的な据え置き型のビジュアルプレゼンターに使用している照明 (蛍光灯) の様な光量はありませんが、室内照明を消した暗い部屋での使用や、カメラヘッドなどが落とす影の低減に有効です。



メモ

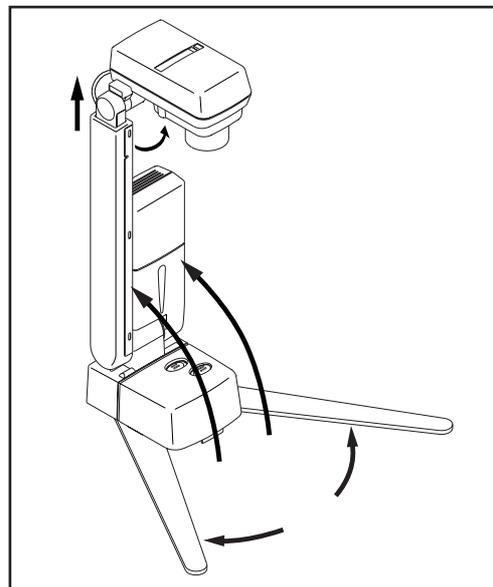
アイリスボリュームが開放および全閉の状態ではオートアイリスが正常に動作しないことがあります。アイリスボリュームを調整してください。

2 操作準備

2-1 本体のセットアップ

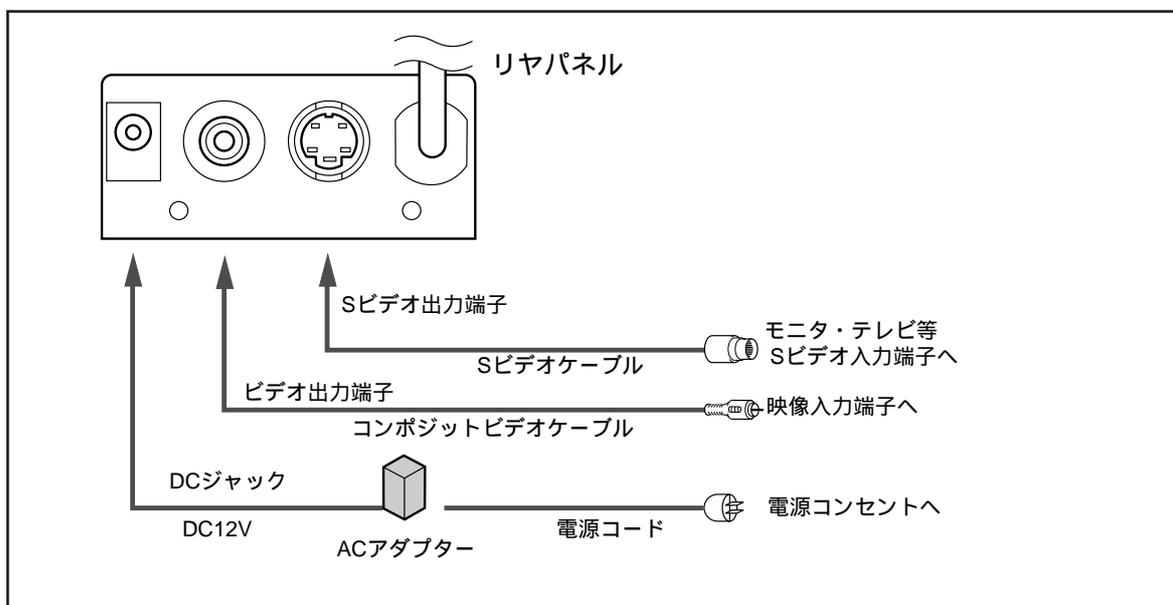
- ① 右図のように、折りたたまれた足、伸縮アーム、カメラヘッドを広げます。
- ② ACアダプターをリヤパネルのDCジャックに接続し、電源コードをACアダプターとコンセントに接続します。

お願い 持ち運びの際、コードを持ったり衝撃を与えないようにしてください。



2-2 モニター等との接続

本機は、各種ケーブルの各出力端子モニター等の入力端子に接続して使用します。



メモ コンポジットビデオ出力とSビデオ出力は同時に使用できます。

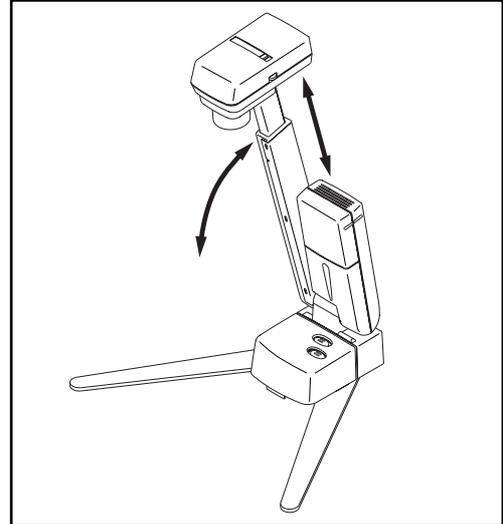
お願い 各種ケーブルはプラグを持って接続してください。

3 操作手順

資料撮影時の場合

- ① カメラスイッチをONすると映像が出力されます。
- ② 映したいもの（被写体）をレンズの下に置き、カメラヘッドと被写体との距離や角度を調整して映る範囲を決めます。伸縮アームを伸ばすと、より広い範囲を映すことができます。
- ③ 被写体の映像が適当な明るさでない場合は、アイリスボリュームを回して、明るさを調整します。フォーカスリングを回して、ピントを調整します。

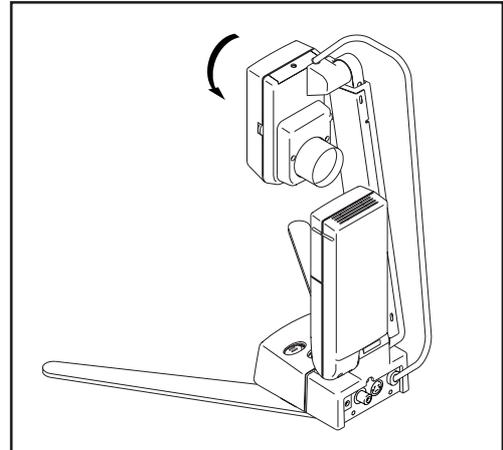
 **メモ** ホワイトバランスがとれにくい時は、いったん白紙等の白い部分の多い被写体を取り込んでホワイトバランスを調節した上でご使用ください。



直立物撮影時の場合

壁に貼った資料等、立体物を撮影する場合は、カメラ本体をアーム側に折り曲げ、レンズが背面側を撮影する向きにします。

お願い ケーブルの映り込みにご注意ください。



照明使用時の場合

ランプスイッチをONにして照明ランプ部の角度を合わせます。

 **メモ** カメラスイッチがOFFの時でも照明は点灯します。

お願い 支柱や照明ランプ部の回転は、スタンドを手で押えながら行ってください。

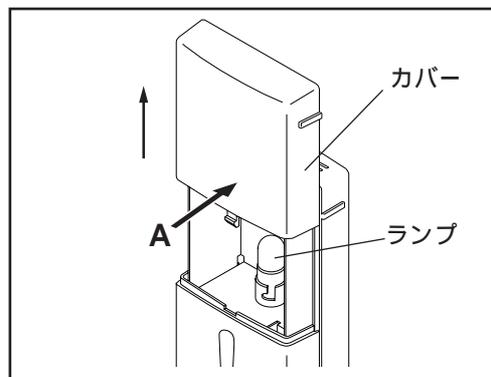
お願い 支柱や照明ランプ部とスタンドの間に指などをはさまないようにご注意ください。

4 ランプの交換

ランプは消耗品ですので、点灯しなくなったときは取り換えてください。

- ① プラグをコンセントから抜き、ACアダプターを本体から外します。
- ② 照明ランプ部のカバーを外します。
A部を押しながら上へ取り外してください。
- ③ ランプを反時計方向に少し回して、ソケットから取り外します。

お願い 消灯直後はカバーやランプが高温になっていますので、冷えてから取り外してください。

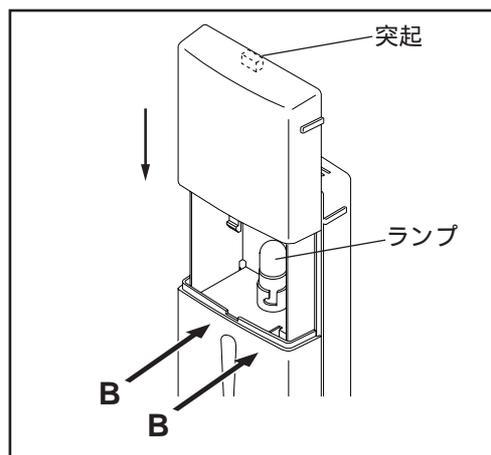


- ④ 新しいランプを、押し下げながら取り外しと逆の方向に回して取り付けてください。

お願い ランプのガラス部分に直接手で触れないようにしてください。
指紋などがつく心配があります。

お願い ランプは12V・3W（商品コード9371）を使用してください。

- ⑤ 照明ランプ部のカバーを取り付けます。
上部の突起を引っ掛けて下にスライドした後、B部を押しながら取り付けてください。



5 故障かな？と思ったら

現象	この点を確認してください
映像が出ない	<ul style="list-style-type: none">・ 正しくビデオケーブルが接続されていますか。・ 電源プラグがコンセントからはずれていませんか。・ ACアダプターの出力側プラグとDCジャックがしっかり差し込まれていますか。・ 撮影している資料が白い部分（または黒い部分）だけを見ていませんか。・ アイリスポリウムが絞りきり（全閉）になっていませんか。
印刷物の映像に縞模様がでる	印刷物の網点とモニター等の干渉縞ではありませんか。 映る範囲を変えると軽減する場合があります。
画面にフリッカーが出る	50Hzで点灯している放電管（蛍光灯、水銀等など）の光が画面にはいっていませんか。 シャッター切替スイッチを [50] 側にすると軽減される場合があります。

以上のことをお調べの上、**なお異常があるときは、お買い上げのお店か最寄りの弊社支店・営業所にご相談ください。**

6 仕様

総合仕様

電源電圧	DC12V
消費電力	5.8W (DC12V時)
外形寸法	幅: 70mm 奥行: 232mm 高さ: 68mm (折りたたみ時 カメラケーブル除く)
質量	0.8kg

光学部仕様

撮影レンズ	F1.8, f = 4.2mm
撮影領域	最大 横: 396mm 縦: 297mm (スキャン 100%時)
焦点調節可能範囲	~ レンズ前面50mm
アイリス	自動 (調整ボリューム付)

ビデオ部仕様

TV方式	NTSC方式準拠
撮像素子	インターライン転送1/3インチCCD
総画素数	水平811 垂直508 ...41万画素
有効画素数	水平768 垂直494
同期方式	内部
解像度	水平450TV本以上 (Y信号計測)
S/N	47dB以上
映像出力レベル	Cビデオ VBS 1.0V(p-p) / 75 不平衡 Sビデオ Y 0.714V(p-p) / 75 不平衡 C 0.286V(p-p) / 75 不平衡
電子シャッター	1 / 60s, 1 / 100s
ホワイトバランス	フルオート
出力端子	Sビデオ出力 (ミニDIN 4Pコネクタ/75 不平衡) × 1 Cビデオ出力 (RCAピン/75 不平衡) × 1

付属品

ACアダプター 5Z0414 (定格入力 AC100 - 250V 50 / 60Hz)	1個
ビデオケーブル	1本
電源コード	1本
取扱説明書	1部
保証書	1部

別売オプション

照明ランプ 2 個入 (商品コード 9371)	
-------------------------	--

仕様は予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。

著作権について

スライド・書籍・写真等は個人で楽しむほかは、著作権上、権利者に無断で録画できませんのでご注意ください。

ELMO 株式会社 エルモ社

製品のお問い合わせは、最寄りの弊社支店または営業所へ

本 社	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	☎(052)811-5131	〒467-8567
東京本部	東京都港区三田3丁目7番16号	☎(03)3453-6928	〒108-0073
東京支店	東京都港区三田3丁目7番16号	☎(03)3453-6471	〒108-0073
名古屋支店	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	☎(052)824-1571	〒467-8567
大阪支店	大阪市中央区東高麗橋2番4号	☎(06)942-3221	〒540-0039
九州支店	福岡市博多区下川瑞町10番10号	☎(092)281-4131	〒812-0027
北海道営業所	札幌市北区北12条西2丁目4番地	☎(011)717-7221	〒001-0012
仙台営業所	仙台市青葉区中央4丁目10番14号 エノトセーフビル	☎(022)266-3255	〒980-0021
横浜営業所	横浜市保土ヶ谷区岩井町11番地 ダイアナプラザ保土ヶ谷	☎(045)333-9142	〒240-0023
広島営業所	広島市中区中町8番12号 広島グリーンビル	☎(082)248-4800	〒730-0037